

第32回

そらまめ

～ケアセンター習志野通信～



介護老人保健施設

ケアセンター習志野

〒275-0025 千葉県習志野市秋津3-5-2

TEL.047-453-5111 / FAX.047-453-5181

- 併設
- 短期入所療養介護
 - 通所リハビリテーション
 - 居宅介護支援事業所
 - 訪問リハビリテーション事業
 - 新習志野訪問看護ステーション事業所

四季折々の楽しみを届けます!



左 澤田登志夫 中央 後藤芳生 右 堂園政治

代表して、用務員の後藤さんからコメントを頂きました。

この度、取材を受けましたので自己紹介させていただきます。私以外のお二人は通所のドライバーさんですが、お二人は農作物を生育する大ベテランで、積極的に農作業を手伝っていただき、おおいに助かっております。三人のモットーはケアセンター習志野を利用している方々に、施設内外が清潔で四季を通じてきれいな花々を眺め、農作物の生育と共に収穫の楽しみを味わっていただきたく思っています。我々にとって嬉しいのは、「きれいなお花が咲いた」「良い作物が出来た」「庭がきれいに清掃されている」などの言葉を掛けていただくことです。そのためにも今後も種々工夫をしながら、無い知恵を絞り頑張っていまいりますので、よろしくお願い致します。

大正琴の調べにのせて歌おう♪

東2階ではおやつが終わってから夕食までの間に、職員が弾く大正琴の演奏に合わせて利用者様に歌っていただく時間を作っています。子供の頃に聞いた童話、若い頃に歌った歌謡曲を思い出し、声に出して歌うことで終わった後は皆が穏やかでこやかな表情をされています。懐かしの曲を歌うことは脳の活性化にも良いと言われてます。皆で輪になって歌うことで幸せな気分や元気な気分になる脳内物質が分泌されます。歌(メロディー)は右脳が使われ、歌詞を読むには左脳が使われ、歌詞を意識して歌うことでより認知機能の改善にもつながると言われています。メロディ・リズム・ハーモニーという音楽が持つ波動が脳の活性化や集中力のアップ、ストレス解消やリラクゼーションなど、さまざまな効力を発揮します。また、大正琴の心地いい音色が、より穏やかに優しく包んでくれる気持ちにしてくれます。演奏する日は不定期ではありますが、このより良き時間を多く作れるよう、私たち職員も努めてまいります。



ケアセンター 習志野 の 歩み

「ケアセンター習志野」は習志野総合福祉ゾーンの一環として2000年4月に介護老人保健施設として開設して18年が経過し、同年7月には、居宅介護支援事業所も開設しています。

当施設は病気やけがなどにより、在宅生活が困難になった方に、その人らしい暮らしが再び送れるよう、医療・介護・看護・リハビリのサービスを提供し、多職種で支援しています。

習志野市では長期の入所施設である特別養護老人ホームの数が少なく、2003年には入所定員を200床に変更、通所定員も60名に増えました。上記サービスに加え、在宅系サービスを提供することの必要性が高くなり、2004年訪問看護ステーション、訪問リハビリテーションの開設も行いました。在宅生活を支援すること、地域でのリハビリテーションの要望も多くなり2004年通所定員80名、2007年には100名と定員の増加を行っております。

今後も、習志野市等で進められる地域包括ケアの役割を担い、安全で安心なサービスを提供し、地域に貢献できる施設運営を図って行きたいと思っております。



● **2000.04.28**

東館完成

入所：100床

通所：定員50名



● **2000.07.01**

居宅介護支援事業所

● **2003.07.01**

南館増築完成

入所：100床→200床

● **2003.09.29**

通所：定員50名→60名



● **2004.02.01**

新習志野訪問看護
ステーション



● **現在** 入所：200床 通所：100名(定員)

